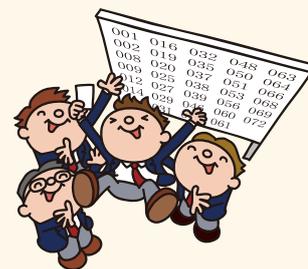


『高1生の勉強法』

中学生から高校生に上がると、生活や環境が大きく変わります。部活動にもよりますが、総じてハードになります。友達関係にも変化が起こり、スマホを持つ生徒も多くなり、行動範囲が広がります。高校1年生は、大学受験に関して言えば、相当重要な学年になります。

<高1生のすべきこと>

1 英語と数学の基礎固め



高校1年生では「英語・数学ⅠA・現代文・古文・漢文・理科基礎・地歴公民」の科目を主な高校で授業が行われます。

「その中で高1生の基礎固めの科目は **英語** と **数学** です」

特に英語は、高校入試の必修単語が700～1200語、大学入試は3500～5000語位が必要とされています。難関大学に至っては6000～8000語が必要となる大学もあります。

数学は中学の時よりもペースが速いです。数学はⅠA・ⅡB・Ⅲと全部で5分野となります（文系は数ⅡBまで）。これを高3の夏までに全て終わらせるわけですから、英語と数学は毎日しっかりと学習量を確保しないとおいていかれてしまう可能性が非常に高いのです。



2 高1生の勉強の仕方

「予習をして、授業で理解して、復習で定着する」ことの繰り返しです。

予習

～ 次の授業で扱われる内容を先に解く。そうすることで自分で理解できなかったことが明確になり効果的に授業を受けられます。

復習

～ 授業を受けたらその日中に復習をする。
時間を取ってしっかりと復習をしましょう。

※当校の個別指導を活用すればバッチリです。活用して下さい。

3 大学受験をいつから意識するのか？

という質問に対して、それは「今すぐに意識すべきです」とお答えします。高校3年間は、あっという間に過ぎてしまいます。ですので、とにかく早めにスタートすることが大切です。次に大学入試の情報収集についてお話しします。

情報収集

～ 例えば



- ・ オープンキャンパスの予定を決める。
- ・ 大学・学部・学科を調べる。
- ・ 資料請求をして情報をゲットする。

こういったことを早いうちから準備して下さい。

※当校は定期的にまた随時に個別面談を実施しています。

～ご利用下さい。

